

令和5年4月 定例教育委員会々議録

1 日 時 令和5年4月26日(水) 午後1時30分～

2 定例教育委員会

開催場所 会議室301

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 林 靖 直	教育長職務代理者	中 野 信 男
委 員	秦 久美子	委 員	齋 藤 純 郎
委 員	小 林 恵 子	委 員	上 田 佳 澄

4 説明のため出席した職員

教 育 次 長	岡 部 清 美	主 幹	大 森 亨
学校 教育 課 長	長 和 俊	社会 教育 課 長	石 黒 昭 彦
主任 指 導 主 事	田 中 辰 弥		

5 本委員会書記

学校教育課 大塚小由紀 他2名

6 傍聴人

1 人

7 会議に付議した事件

会議録の承認

諸報告

- (1) 行事報告及び行事予定
- (2) 教育長報告
- (3) 寄附報告

専決処分の報告について

報告第4号 共催・後援の教育長専決報告について

協議題

協議第2号 新規共催・後援申請について

議案

- 議案第21号 燕市未来いきいき地域クラブ検討委員会設置要綱の新規制定について
について
- 議案第22号 燕市学校運営協議会委員の委嘱について
- 議案第23号 燕市 Good job つばめ推進事業実行委員の委嘱について
- 議案第24号 燕市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について
- 議案第25号 学校薬剤師の委嘱について
- 議案第26号 燕市立小中学校における衛生管理者及び衛生推進者の選任について
- 議案第27号 燕市立小学校及び中学校における非常かけつけ人の委嘱について
- 議案第28号 燕市社会教育委員の委嘱について
- 議案第29号 燕市図書館協議会委員の委嘱について
- 議案第30号 燕市立学校統合準備会委員の委嘱について

その他

- (1) 「羽ばたけつばくろ応援事業」審査員の選任について

8 閉会

会議録

別紙のとおり

1 開 会 宣 言 午後1時30分～

2 会議録の承認

全員異議なく、令和5年3月定例教育委員会々議録は承認された。

3 諸報告

(1) 行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

(2) 教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

① はじめに

令和5年度スタートしました。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

- 「原則マスク不要」の学校生活スタート。コロナ禍で培った様々なノウハウを生かしつつ、価値ある「令和の日本型学校教育」の確立に努めていきます。
- 燕の子どもたち、市民の皆様の今の幸せ、未来の幸せのために、各事業及び教育活動を展開していきます。建設的、創造的に取り組みたいと考えます。

② 児童生徒数（4月1日現在）

1) 小学校の児童数（15校） 前年比 Δ62人

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
児童数	528	502	562	564	597	552	257	3,562
(前年数)	(515)	(567)	(561)	(603)	(551)	(595)	(232)	(3,624)
学級数	23	24	23	23	25	23	52	193
(前年数)	(25)	(26)	(23)	(25)	(23)	(25)	(49)	(196)

2) 中学校の生徒数（5校） 前年比 Δ74人

学年	1年	2年	3年	特別支援	計
生徒数	561	599	572	68	1,800
(前年数)	(599)	(569)	(626)	(80)	(1,874)
学級数	19	20	19	15	73
(前年数)	(20)	(19)	(20)	(15)	(74)

③ 4月の行事から

1) 定例校長会【4月11日(火)】

- 冒頭、あいさつを申し上げました。「教育は、人を幸せにするためのもの」「学校は、すべての子どもたちを成長させる場所。教職員がやりがいを感じながら指導支援にあたる場所」であることを話し、校長が率先して、明るく、前向きに過ごしてほしいとお願いいたしました。

2) 燕・弥彦科学教育センター運営協議会【4月13日(木)】

- 令和4年度の事業では、実施方法を工夫しながら、研修会や児童生徒科学研究発表会を展開してきました。事業や研修会に参加した総人数は、令和3年度1,721人から令和4年度3,319人と、大幅に増加しました。研修参加者の満足度調査は、肯定的評価が100%でした。
- 令和4年度事業報告及び決算報告並びに令和5年度事業計画及び予算(案)について協議を行い、いずれも原案のとおり承認されました。

3) 全県教育長会議【4月14日(金)】

- 冒頭のあいさつでは、佐野哲郎 新潟県教育長から、①県教育振興基本計画、「新潟県教育の日に関する条例」、②確かな学力と教職員の資質指導力向上、③いじめ防止・不登校対策の取組、④教職員の多忙化解消、⑤教職員の非違行為の根絶、等について話がありました。
- この後、義務教育課、高等学校教育課、生徒指導課、保健体育課、総務課、福利課、財務課、生涯学習推進課、県立教育センターの順で、新規事業や重点事業について説明がありました。
- 情報交換の場では、①インクルーシブ教育の推進に向けた体制の整備について、②アントレプレナーシップ教育の推進について、情報交換や意見交換をしました。①については、年々ニーズが高まる特別支援教育支援員(介助員)等の確保の難しさ、②については、学校教育で進める上での学校現場の負担感の懸念について等、それぞれ活発に意見や情報が交換されました。

4) 燕さくらマラソン大会【4月15日(土)】

- 桜の花は散っていましたが、絶好のマラソン日和のもと、県内外から大勢のランナーが健脚を競ったり、ウォーキングを楽しんだりしていました。

▷参加申込者数 1,688人

・ハーフ=828人 ・10km=424人 ・3km=166人 ・2km=165人

・ウォーキング=105人

▷スタート人数 1,400人(ウォーキング除く)

▷フィニッシュ人数 1,382人(ウォーキング除く)

- 大会の運営にあたっては、朝早くから、大勢の方々にスタッフとしてご尽力いただきました。心より、感謝の意を表したいと思います。

5) 児童クラブ主任会議【4月17日(月)】

- 児童クラブ・なかまの会の主任指導員(副主任指導員)の会議に出席し、あいさつを申し上げます。「子育てするなら燕市で」。今年度も、「利用する子どもたちや保護者にとって、安全で安心な居場所である」ために尽くしてほしいとお願いいたしました。

④ 結びに

- 今年度は、昨年度以上に、教育や学童保育が行われている現場を自分の目で確かめ、よさや課題の共有に努めます。よさは全市に広め、課題には、その解決に向けてともに取り組んでいく姿勢をより大事にしていきたいと思います。

○委員(斎藤 純郎)

先日、児童クラブについて取り上げたテレビ放送を見た。全国的に児童クラブの登録者数が増えているが、対応が追いついていないという事例が紹介されていた。燕市でも、児童クラブの登録者数は年々増えており、これまでも児童クラブの新設や充実について取り組んできている。児童クラブの需要はさらに高まってくることが予想されるので、今後も一層、児童クラブの充実と質の向上に取り組んでいただきたい。

○委員(中野 信男)

児童クラブについて、国の制度がなかなか充実していないので、もう少し充実した児童クラブになるような取り組みが必要ではないかと思う。

インクルーシブ教育は難しいが、いろいろな事例を試みて、様々な特性に応じた支援を充実していただきたい。

アントレプレナーシップは、企業でも重要性を認識している。アントレプレナーシップをどうやっていくのか、文章だけでなく、ぜひ燕の学校教育のなかで進めていただきたい。よく考えて、やってみなければわからないことに一生懸命取り組み、時と場合によっては失敗することもある。失敗をして成長しながら頑張ってください。

○委員(小林 恵子)

燕市で独自に子どもたちに対して様々な活動を実施していることは非常に有意義だと思う。年に何度か小中学校を視察させてもらっているが、全クラスを少しずつ見ただけではわからないところがある。先生方の授業力向上のための研修が組まれている。昨年度、読解力向上の全体研修に参加し、とても勉強になった。そのような研修に参加させてもらう方が授業の様子がよくわかると思うので、視察の在り方を少し検討していただけるとありがたい。

○教育長(小林 靖直)

放課後児童クラブについては、いくつかすでに改善する方向で取組を進めている。担当の特任指導主事もつけて、いろいろな問題に対応している。今後も機会をとらえて報告させていただく。

インクルーシブ教育は、個性や特性に応じた個別の支援を充実させながら、交流及び共同学習を効果的に行っていききたいと思う。

アントレプレナーシップ教育について、昨年度、総合教育会議でご指摘いただいたところ。教育委員会で実施している事業で展開していききたい。ご指導いただきたい。

視察については、指導主事が1人増え、より学校に密着した指導をと考えている状況。研修会等の計画も提示するので都合がつけば参観いただきたい。

(3) 寄附報告

2件の寄附について

〈No. 1、2について長学校教育課長が説明〉

4 専決処分の報告について

報告第4号 専決処分の報告について

8件の後援申請について

〈No. 1について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2について長学校教育課長が説明〉

〈No. 3、4、5、6、7、8について石黒社会教育課長が説明〉

○委員（中野 信男）

No. 2について、ハートフルワークショップはどのようなワークショップをするものか。

○学校教育課長（長 和俊）

子育て講座を行っている。

5 協議題

協議第2号 新規共催・後援申請について

1件の後援申請について

〈No. 1について長学校教育課長が説明〉

○委員（小林 恵子）

先月指摘した部分が訂正されていてよいと思う。ただ、教育委員会に上がる前にチェックがなされるようお願いしたい。

審議の結果、全員異議なく協議第2号は承認された。

6 議 案

議案第21号 燕市未来いきいき地域クラブ検討委員会設置要綱の新規制定について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第21号は原案通り議決された。

議案第22号 燕市学校運営協議会委員の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第22号は原案通り議決された。

議案第23号 燕市 Good job つばめ推進事業実行委員の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第23号は原案通り議決された。

議案第24号 燕市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第24号は原案通り議決された。

議案第25号 学校薬剤師の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第25号は原案通り議決された。

議案第26号 燕市立小中学校における衛生管理者及び衛生推進者の選任について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第26号は原案通り議決された。

議案第27号 燕市立小学校及び中学校における非常かけつけ人の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第27号は原案通り議決された。

議案第28号 燕市社会教育委員の委嘱について
〈石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第28号は原案通り議決された。

議案第29号 燕市図書館協議会委員の委嘱について
〈石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第29号は原案通り議決された。

議案第30号 燕市立学校統合準備会委員の委嘱について
〈長学校教育課長が説明〉

○委員（斎藤 純郎）

今年度の人事異動で松長小学校では教頭が、小中川小学校では校長が代わったので、事務局から交代した委員へ今までの経緯について情報を提供してもらいたい。準備会の皆さんからご尽力いただき、素晴らしい統合になることを期待している。

○学校教育課長（長 和俊）

早速新しいメンバーでの準備会を開催するよう準備を進めている。

審議の結果、全員異議なく議案第30号は原案通り議決された。

7 その他

(1) 「羽ばたけつばくろ応援事業」審査員の選任について
〈長学校教育課長が説明〉

審議の結果、秦久美子教育委員に決定した。

8 閉 会 午後2時30分

燕市教育委員会会議規則(平成 18 年燕市教育委員会規則第 2 号) 第 17 条第 2 項の規定により会議録に署名する。

令和 5 年 5 月 25 日

教 育 長 小林 靖直

教 育 委 員 甲 野 信 男

教 育 委 員 秦 久 美 子

教 育 委 員 斎 藤 純 郎

教 育 委 員 小 林 恵 子

教 育 委 員 上 田 佳 澄

会 議 録 作 成 職 員 斎 藤 千 華